

# 大沢台だより

令和6年1月9日(火)  
おおさわ学園 三鷹市立大沢台小学校  
校長 蔵野 貴通

<https://www.mitaka-schools.jp/ohsawadai-es/index.html>



## 自分たちで伸びて成長していく たくましく、すてきな子どもたち

校長 蔵野 貴通

新しい年が始まりました。今年も、本校の教育活動に御理解・御協力をいただきますよう、どうぞよろしくお願いいたします。今年の干支は「辰」(たつ)です。子どもたちが、龍のように高く強く自らを向上させ、成長していく年になるよう、今後も教育活動を充実させていきます。

さて先月1・2日に行われた学芸会には、多くの保護者・地域の皆様に御来校いただき、誠にありがとうございました。子どもたちは、自分の役になりきり、仲間と協力して演じる楽しさを味わえました。どの学年・学級も最後の全員合唱の場面では、劇の終わりに近付き大きな達成感や充実感を感じ、とても生き生きと輝いていました。みんなで創り上げることの素晴らしさと感動も味わい、大きな自信や自己肯定感の向上につながりました。

照明や大道具でお世話になった保護者サポート隊の方々から、**最後の3日間(リサーチ・児童鑑賞日・保護者鑑賞日)で、子どもたちの演技がとても素晴らしく上達した**という声を伺っています。とっても嬉しいお話です。保護者鑑賞日の校長の話でもお伝えしましたが、私も同感です。

なぜ、3日間でこんなに上達したのでしょうか。子どもたちはきっと、「あんなふうに上手になりたい!」、「こんなふうな演技をしたい!」と学び合ったのだと思います。また、「自分も負けてられない!」、「頑張らなきゃ!」という思いに至った子どもたちも、いたことでしょう。子どもの向上心や挑戦していく姿勢には素晴らしいものがあるということ、あらためて感じました。自分たちで伸びて成長していく子どもたちは、とってもたくましく、すてきです!



### 「6年生 夢から醒めた夢」

このように、子どもたちの学びや成長を支えていただいている保護者・地域の皆様に、心から感謝申し上げます。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。これからも、子どもたちの「やる気」を大切にしながら、指導・支援を継続していきます。

### やわらかいボール 50 個の寄付をしていただきました。ありがとうございました!

5年2組の片元さんの保護者から、ボール 50 個を寄付していただきました。早速、投げて遊ぶ子どもが増え、楽しんでます。片元さんはじめ朝遊びの保護者ボランティアの皆様には早朝から子どもたちを見守っていただき、誠にありがとうございます。昨年 11 月から三鷹市シルバー人材センターの方々にも見守っていただいておりますが、保護者ボランティアの皆様が安全を管理していただいているおかげで、子どもたちが様々な遊びをすることができています。本当にありがとうございます。今後も寒い日が続きますが、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

# 教室の窓

2年担任 柴山絵里 太田絢乃

2年生では、主に生活科の学習を中心に「地域人財」や「地域資源」を活用した学習に取り組んでいます。

## その一 「大さわ生きもの図かん」！～虫博士になろう～



1学期は、NPO 花と緑のまち三鷹創造協会の梶野さん(子どもたちは、「梶野博士」と呼んでいます。)から野川にいる生き物について教えていただきました。教えていただいたことに加え、実際に自分で飼ったり、本で調べたりして分かったことを「大さわ生きもの図かん」にまとめ、全校朝会で発表しました。

## その二 「大さわガイドブック」！～大沢自慢探し～



2学期は、自分たちが住む大沢の町を調べる「大沢町探検」の学習を行い、天文台、長久寺、龍源寺、ほたるの里、西部図書館、島田果樹園、マーサ、御狩野そば屋、大澤八幡神社、古民家に出かけインタビュー活動をしました。その中で、自分たちが見付けた「大沢のすてきなところ」、「自慢したいところ」を盛り込んだ大沢ガイドブックを制作しました。これから、羽沢小学校の2年生と動画での交流をする予定です。

子どもたちは、学習を重ねる度に、「知らなかった。」、「すごい。」など、発見の連続で、住んではいるけれど**何となく**でしか知らなかった大沢のことを更に知ることができ、自分なりに地域に**愛着**をもてたようです。

## 校内書初め展



国語担当 田久保 謙吉

1月13日(土)～2月2日(金)まで校内書初め展を行います。1・2年生は硬筆作品、3～6年生とわかば学級は、毛筆作品を各教室前の廊下に展示します。

今年度も、3年生以上は体育館で席書会を行います。静かにじっくりと自分の心と向き合い、一画一画丁寧に書いた作品が廊下に展示されることとなります。

1・2年生は、教室でじっくりと時間をかけて書きます。大きくのびのびと書かれた文字や、手本を見ながら丁寧に書かれた文字、間違えないよう緊張して書かれた文字等から、それぞれの子どもの個性が伝わる作品ができ上がると思います。

展示後は、他の学年の作品も鑑賞し、互いの頑張りやよさを共有する予定です。習字に親しむ児童が増えていくことを願います。ぜひ、学校公開の折には、子どもたちの作品を御鑑賞ください。

## 学校公開・もちつき

教務部：授業公開担当 小野 恭子

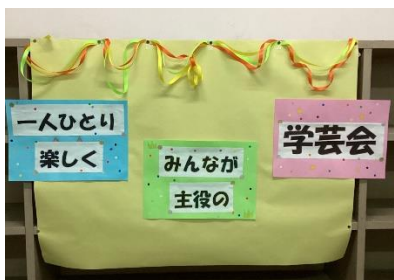
1月13日(土)に、今年度最後の学校公開・もちつきが、開催されます。もちつきは、コロナ禍で数年実施できませんでしたが、昨年度より再開しました。また、今年度は青少対やPTAボランティアの方々のお力添えで学校でついたおもちを食べることができるようになりました。杵を握り、もちをつく子どもたちの笑顔。ボランティアの中学生の温かいかけ声。村民の皆さんが田植えから収穫まで管理してくださった米は、5年生が収穫したお米でもあります。青少対の当日を迎えるまでの計画、そして前日や朝早くからの準備。当日も多くの方のボランティアの方にお手伝いいただきます。学校の教育活動、そして大沢の子どもたちが保護者や地域から支えられているのを感じます。いつもありがとうございます。

また、各クラスで子どもたち一人ひとりによる「夢」の発表があります。御自分のお子さんの夢を御存じですか。また、保護者の皆様は御自分の夢をお子さんに語ったことはありますか。夢は継続して考えていくことがとても大切です。当日子どもたちの発表を聞き、夢についても御家庭で話題にさせていただけたらと思います。たくさんの御来校、お待ちしております。

# 【思い出のアルバム】

## 学芸会

スローガン



幕を開ける歌



3年生



1年生



5年生



わかば学級



2年生



4年生



6年生



5年ぶりの学芸会。12月1日(金)は児童鑑賞日、2日(土)は保護者鑑賞日でした。子どもたちはこの日のために練習を重ね、表現や演技を工夫してきました。拍手をもらった子どもたちの表情は輝いていました。サポート隊の皆様、御協力をいただき、誠にありがとうございました。

## 持久走週間



12月5日(火)から持久走の練習が始まり、子どもたちは自分のペースで走り切り、記録を伸ばすことを目標に取り組んできました。12月18日(月)～22日(金)には、記録会を行いました。体育の時間に練習を重ねたことで、記録会の当日に最高記録が出た児童が多く、満足そうな表情を浮かべていました。低学年の児童のタイムは、ペア学年である高学年が計測し、優しく声をかけていました。子どもたちは「頑張って!」、「あと少しだよ。」などと走っている友達やペア学年の児童へ声援を送っていました。

# 1月行事予定

日	曜	主な行事
1	月	元日 閉庁日
2	火	閉庁日
3	水	閉庁日
4	木	集金振替日
5	金	
6	土	
7	日	冬季休業日終
8	月	成人の日
9	火	始業式 安全指導
10	水	給食始 身体計測(1・2) あいさつ運動始
11	木	身体計測(3・4)
12	金	身体計測(5・6) あいさつ運動終 社会科見学(4) 幼保小交流(1)
13	土	学校公開(火曜日時間割)・もちつき 給食なし 校内書初め展始(2月2日まで)
14	日	
15	月	振替休業日
16	火	身体計測(わ) なわとび週間(短なわ) 始
17	水	
18	木	
19	金	消費者教育・情報モラル教育(5)
20	土	
21	日	
22	月	委員会⑨ 避難訓練(中休み)
23	火	
24	水	
25	木	
26	金	なわとび週間(短なわ) 終
27	土	
28	日	
29	月	クラブ⑨(ビデオ撮影) たてわり班活動⑧(中休み)
30	火	社会科見学(5)
31	水	指導課訪問

※各学年の時数は学年便り等で御確認ください。

## 《1月の生活指導目標》

- ・返事、あいさつをしっかりとしよう。
- ・地震がおきたときの身の守り方について考えよう。

新しい1年が始まりました。まだ寒い日が続くこともあり、手をポケットに入れたり、下を向いていたりする姿が見られることがあります。改めて、返事や挨拶のときには、相手の目を見てできるように指導をしていきます。

また、いつ地震が起きても自分の身を守るよう避難訓練を行っています。机などがない場合には「だんごむしのポーズ」で頭部を守るなど事前に指導をしています。登下校中で、地震が起きた際には、どのようにするのか、自宅でお留守番をするときには、どのようにするのかなど御家庭でお話してくださると幸いです。

(生活指導部 高橋 幸子)

## CSコーナー

12月21日(木)に第7回コミュニティ・スクール委員会が第七中学校にて行われました。

この日のメインの活動は、11月中旬に行った「おおさわ学園アンケート」(児童・生徒は小学校3年生以上)、(保護者は1～6年生全て)の結果を見て、児童・生徒の回答と保護者の回答との共通点や差異点を基に協議することでした。

以下、大沢台小学校分科会で協議した内容です。

【コミュニケーションの傾向について】

(肯定的な回答: 単位%)

	児童	保護者
	家でおうちのひと話し ていますか	御家庭でお子さんと コミュニケーション をとれていますか
第6学年	86.9	88.2
第5学年	96.3	87.5
第4学年	94.9	88.6
第3学年	95.7	100
第2学年	実施せず	97.3
第1学年	実施せず	100

子どもも保護者もコミュニケーションがよく取れているという結果が出た。今の生活では家族全員そろそろ時間も減ってきているのかもしれない。新しい生活スタイルの中でのコミュニケーションの在り方を探れるとよい。また、子どもが悩みや困っていることを保護者に相談できているかというコミュニケーションの中身も重要である。

【アンケートの方法について】

今は、保護者連絡帳アプリでフォームを配信しているが二次元コードも配布すれば回答率は上がるだろう。選択式の回答に加えて記述式も組み込むと、より実態がつかめるのではないかと。

(副校長 海老沼 寛之)